

# 福岡県 公立高校の入試制度

【2026年度版】

## 入試概要

福岡県には13の学区があり、学区内の高校に進学することができます。ただし、普通科に置かれるコース・単位制・専門学科等は県内全域で出願できます。(一部例外有) 入試は特色化選抜・推薦入学・一般選抜の3種類で、特色化選抜と推薦入学は同一日程で実施されます。

	出願期間	志願変更	試験日	合格発表
特色化選抜 推薦入学	1/21(水)～29(木)	—	2/3(火)・4(水) のうち学校が指定する日	2/9(月)
一般選抜	2/9(金)～20(金)	2/24(火)～27(金)	3/10(火)	3/19(木)

## 特色化選抜・推薦入学

### ●特色化選抜…一部の学科(コース・系)で実施されます。

- 募集定員は設定しないが、入学定員に対する内定者上限人数を各校が決定する。
- 出願条件は、①学区内に居住していること。  
②志望する動機・理由が明白・適切かつ適性及び興味・関心を持っていること。

- 試験は面接(必須)。必要に応じて作文、実技を実施することがある。
- 志望理由書・調査書・面接などの結果を資料として合否を決定する。

### ●推薦入学…一部の学科(コース・系)で実施されます。

- 出願条件は、①学区内に居住、②各校が定める出願資格を満たしている、③中学校長の推薦。
- 試験は面接(必須)。必要に応じて作文・実技を実施することがある。
- 提出書類(志望理由書・推薦書・調査書など)と面接などの結果を総合して合否を決定する。

### ○特色化・推薦ともに1校のみ出願可能で、双方の併願は出来ない。

合格したら必ず入学すること。不合格の場合は一般に出願可。

## 一般選抜

全ての学科(コース・系)で実施されます。

学区内の1校のみ出願可能。(一部の学校では順位をつけて複数の学科に出願可能) ただし、「第2志望校制度」により、一部の学校を第2志望にすることが可能です。第2志望校へは全県から出願でき、第1志望校が不合格で、第2志望校に欠員が出た場合のみ選考が行われます。

- 全ての学校で国・数・社・理・英の学力検査を実施。英55分・他各50分、各60点満点。
- 学力検査に加えて「個性重視の特別試験」を実施する場合もある。評定高い順→試験内容は[面接・実技]・[面接]・[実技]のいずれか。
- 評定は5段階×9教科、第3学年の成績のみ。(=45点満点)

### <合否判定>

- ①評定と学力検査点をそれぞれ順位付けし、両方が一定数(各校の基準)以内にある者をA群とする。  
A群は原則合格とする。残りの受験者をB群とする。
- ②B群は調査書の評定以外の記載事項を重視して総合的に判断。  
どの事項を重視するかは各校がその特色に応じて決定する。  
個性重視の特別試験を実施した場合はこの段階で結果を活用する。

学力検査高い順↓

